

湯郷渡・上母畑・下母畑の各サロンがコロナの収束を願って、何も問題がなかった時の元気で活発だったサロンを写真でお見せします！！
一日も早くコロナが収束することを願っています！！！！



3月の行事

- 5日(土) 13:30 書道教室
- 10日(木) 13:30 ハーモニカ教室
- 19日(土) 13:30 書道教室
- 24日(木) 13:30 ハーモニカ教室
- 26日(土) 13:30 書道教室

人が集まる行事・イベントは、新型コロナウイルス感染症防止の為、中止にしています。

編集後記 福島県要請で政府から新型コロナウイルスのオミクロン株の蔓延防止等重点処置が2/20から3/6まで二週間延長となりました。この延長でコロナが収束すると良いですね。
令和4年度の母畑自治センター行事も予定通り出来るようになると母畑地区に活性化が戻ってくると元気になってくれると思います。

母畑自治センターだより

母衣旗

今月の題字 (288) 小5 関根羽海 さん

教育目標

「輝け！
母衣旗」

2022年3月

第584号

発行日

令和4年3月1日

発行所

母畑自治センター

責任者

センター長 瀬谷 長一

母畑地区自治協議会第6回理事会開催！

2/24(木) 18:30から自治センターホールにて第6回理事会を開催した。理事会は、開会のことは、瀬谷長一自治協議会長の挨拶後、瀬谷会長の議事進行で報告議案の『令和3年度母畑地区自治協議会事業結果』についてを園谷事務長から報告された。

*母畑地区自治協議会(規約第11条関係)の活動結果

- ①母畑地区自治協議会総会は、新型コロナウイルス感染防止の為開催中止にし、理事会が総会機能を代行し、総会の代替になることを報告。
- ②母畑地区自治協議会要望活動は7/14(木) 14:00役場において自治協議会3役と母畑区長会とで町長へ要望書を提出した。
- ③どんと焼きは、母畑子ども育成会から自治協議会が引き継ぎR4.1/16(日)初めて行ったが好評であった。
- ④中山間地域農業農村整備事業調査地区採択申請にかかる打合せを1/28(金) 県中農林事務所 西牧農地計画課長等に来センを願い、採択要件を検討した。続いて自治協議会3役会議 2/2(水) 中山間地域農業農村整備事業調査地区の採択要件の確認を行った。

第II 母畑地区自治協議会理事会(規約第12条関係)活動報告

- ①第1回理事会5/7(金) 令和2年度活動報告・決算報告、令和3年度活動計画(案)・予算(案)、役員改選、令和2年度自治協議会総会については総会機能を理事会が代替する。
- ②第2回理事会 6/25(金) 自治協議会役員改選、敬老会は式典・アトラクションは中止、令和3年度要望事項について
- ③第3回理事会8/4(水) 要望結果について、旧母畑小グラウンド利活用、敬老会は祝品を届ける。
- ④第4回理事会 8/24(火) 旧母畑小グラウンド利活用について賛成多数で承認
- ⑤第5回理事会11/5(金) 旧母畑小グラウンド利活用の経過説明
- ⑥第6回理事会2/24(木) 令和3年度活動実績、令和4年度活動計画、中山間地域農業農村整備事業について

第III 母畑地区自治協議会部会(規約第13条関係)活動報告

- ①地域づくり部会
 - ②安全安心部会
 - ③福祉部会
 - ④教育学習部会
 - ⑤自主防災部会
- 各部会長より報告

第IV 実行委員会活動報告

- ①第51回母畑地区スポーツ大会…コロナ禍で中止
- ②第9回ねむの木まつり…コロナ禍で中止
- ③第6回母衣旗盆踊り…コロナ禍で中止…
- ④第70回敬老会9/20(月) 記念品配布のみ

第V 令和4年度母畑地区自治協議会事業計画(案)

第VI 中山間地域農業農村総合整備事業について

瀬谷自治協議会長より添付資料に基づき説明を行った。



第6回理事会

令和4年度 各教室新入生 募集 !!

民謡教室

- ・会長 関根 佐太男（上母畑）
- ・生徒数 10名
- ・講師 添田 常勝（湯郷渡区）
- ・練習日時 第2週水曜日・第4週水曜日
18：00～20：00
- ・練習会場 母畑自治センター
- ・会費 1,000円/月

母畑書道教室

- ・講師 円谷 溪舟（書道教室委員長）
- ・生徒数 10名
- ・開催日時 月3回第一・第三・第四の土曜日
13:30～
- ・練習会場 母畑自治センター
- ・月謝 1,500円/月

そば打ち教室

- ・会長 関根 佐太男（上母畑）
- ・生徒数 30名
- ・講師 そば打ち教室教育指導員
- ・練習日時 3回（土曜日）/年
9：30～12：00
- ・練習会場 母畑自治センター
- ・会費 1,000円/年
1教室 1,000円～1,500円
- ・イベント出場 ねむの木まつり・カカシまつり

白菊学級

- ・会長 木戸 孝子（上母畑）
- ・会員数 16名
- ・日時 第2週水曜日
13：30～15：00
- ・会場 母畑自治センター
- ・活動 健康相談（血圧測定）、健康体操、
創作活動、イベント参加対応、
視察研修等

ハーモニカ教室

- ・会長 藤井 義隆
- ・生徒 5名
- ・講師 高原 榮征（元教育長）
- ・練習日時 第2週・第4週 木曜日
13：30～15：30
- ・練習会場 母畑自治センター
- ・月謝 2,000円/月
- ・イベント出場 ねむの木まつり・カカシまつり外



東京パラリンピックで有名になった『ポッチャ』を自治センターに常設してありますので足を運んで楽しんで下さい！！

※各教室に入会を希望したい方は、母畑自治センター（26-1593）へご連絡下さい。

上記以外に実施して欲しい教室や行事等がありましたら、何でも結構ですのでご足労をかけますが母畑自治センター（TEL 26-1593）迄にご連絡を頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

中山間地域農業農村総合整備事業の考え方・概要

＝県中農林事務所説明資料から＝

1. 基本的な考え方

- 中山間地域は、人口減少や高齢化が平地より進行し深刻な状況にある一方で農地面積や農業生産額は全体の4割を占めている。中山間地域の中には、土地利用型農業を行う地域もあれば、**地域の特色を活かした営農を行う地域**もあり、そのような地域において、持続可能で魅力のある農業・農村を創造してしていく必要がある。
- このため、平地に比べて整備が遅れている中山間地域の**農地、農業水利施設、農業等の生産基盤の総合的な整備**とともに、**生産・販売施設等の一体的な整備**を通じて、
 - ①高収益作物の導入拡大や**農産物の高付加価値化等による農業者の所得確保**
 - ②耕作の維持が難しい**農地**や老朽化した**水利施設等の生産基盤の保全・再編利用**
 - ③インバウンド需要の取込み等の地域の特色ある農業の展開を基盤とした地域の活性化の取組による新たな就業機会の創出などを図る。

2. 事業概要

【実施主体】都道府県

【採択要件】

- (1) 受益面積：農業生産基盤整備 2工種以上の合計で**10ha以上**
- (2) 対象地域：**5法指定地域**（過疎、山村、離島、半島、特定農山村）又は**指定棚田地域**であって、林野率50%以上かつ農用地の傾斜が1/100以上の面積が全農用地の面積50%以上を占める地域
- (3) 次に掲げる①及び②の取組を行う地域であること

取組①地域の特色を活かした農産物の生産拡大や加工・販売による高付加価値化等を通じた地域の所得確保

（具体的には、販売額の増加、若しくは営農コスト又は集出荷・加工コストの削減について、地区毎に独自の数値目標を設定）

取組②地域の特色を活かした農業の維持・発展を図るための農地や水利施設等の生産基盤の保全・再編利用

（具体的には、地域の特色ある農業の展開に必要な生産基盤を維持・強化する観点から、耕作の維持が難しい農地の粗放的な保全や利用を図るための土地基盤の再編・整序化、水管理の省力化等を図るための水利施設の再編・統廃合等の農村インフラの整備計画を作成）

【補助率】国：55%（県営の場合のガイドライン）：県32%、市町村11%、農家2%

1/28県中農林事務所にて現地視察実施



経過説明する瀬谷自治協議会長

生産植物を説明する渡邊アーステクノ社員

ビニールハウス視察



ビニールハウス視察

竹チップ

腐葉土